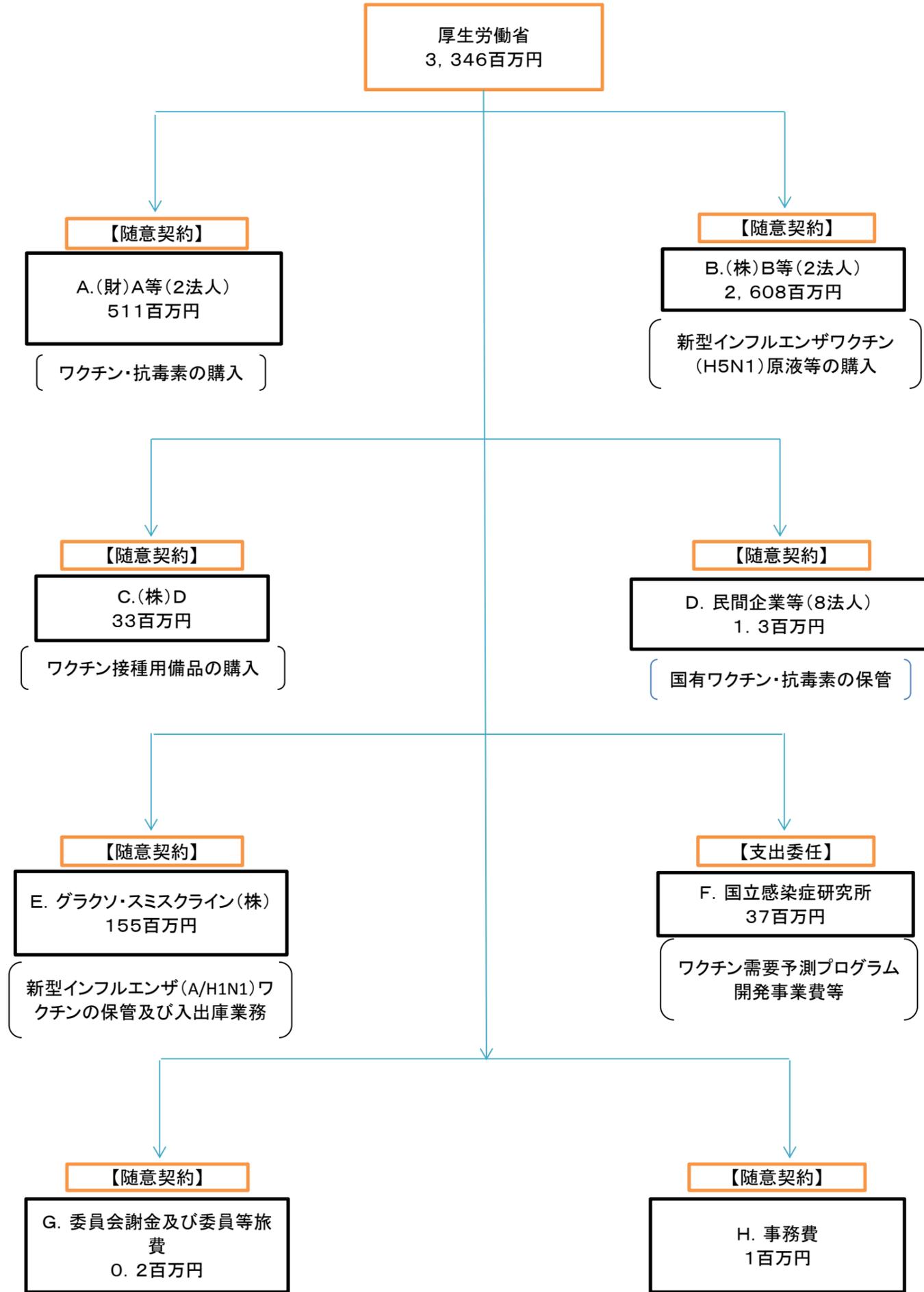


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ワクチン対策事業	担当部局庁	健康局、医薬食品局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和24年度	担当課室	結核感染症課、血液対策課	課長 正林 督章				
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-4 感染症の発生・まん延を防止する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	「新型インフルエンザ対策行動計画(新型インフルエンザ及び鳥インフルエンザに関する関係省庁対策会議)(平成23年9月改定)」					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保健衛生上必要不可欠なワクチン・抗毒素の国家買上げを行い、備蓄し、その需給調整を行う。また緊急時等のワクチン供給体制を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	保健衛生上必要不可欠なワクチン等の安定供給を確保するとともに、緊急時等の供給体制についても準備を進めるため、抗毒素やワクチン等の買上げ、ワクチンの開発・製造・安定供給のために必要な検討及び需要予測調査、並びに新型インフルエンザの予防に資するワクチンの開発や備蓄に取り組む事業。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	7,453	2,074	754	722	538	
		補正予算	222,864	11,310	6,138			
		繰越し等	29,517	19,581	▲ 138	6,138		
		計	259,834	32,965	6,754	6,860	538	
	執行額	208,240	29,958	3,346				
執行率 (%)	80%	91%	50%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)	
	国有ワクチン等の購入計画に対する実際の購入数量。 ※国有ワクチン等・・・乾燥ガスエソウマ抗毒素、乾燥E型ボツヌリスウマ抗毒素、乾燥ジフテリアウマ抗毒素、乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン		成果実績	本	706	706	291	258
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	国有ワクチン等における都道府県からの購入申請に対する売り払い数量。 ※国有ワクチン等・・・乾燥ガスエソウマ抗毒素、乾燥E型ボツヌリスウマ抗毒素、乾燥ジフテリアウマ抗毒素、乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン		活動実績 (当初見込み)	本	77 (102)	66 (102)	42 (70)	- (54)
単位当たりコスト	-		算出根拠	保健衛生上必要不可欠なワクチン等の安定供給を確保するとともに、緊急時等の供給体制についても準備を進めるため、抗毒素やワクチン等の買上げ、ワクチンの開発・製造・安定供給のために必要な検討及び需要予測調査、並びに新型インフルエンザの予防に資するワクチンの開発や備蓄に取り組む事業であるため単位当たりコストは算出できない。なお、記載している成果実績は、国が保管している国有ワクチンのうち、緊急治療のために払い出しを実施している一部のワクチンの供給実績であり、ワクチンの種類により価格が異なることから事業全体としてのコスト計算をすることは困難である。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	ワクチン等購入費	494.6	450.4					
	医薬品保管料	135.9	0.0	保管していたワクチンが平成24年度内に有効期限を迎え廃棄を実施するため。				
	医薬品買上費	48.4	48.4					
	医薬品審査等業務庁費	27.3	23.9					
	庁費	13.5	13.5					
	職員旅費	0.9	0.9					
	委員等旅費	0.8	0.8					
	諸謝金	0.6	0.5					
計	722	538						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	感染症等は、発生の予測ができず、また、その抗毒素等については、製造に長期間を要する反面、有効期間が短いものが多いため、必要が生じた場合に、迅速・円滑に供給するために必要な事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	感染症等は、発生の予測ができず、また、その抗毒素等については、製造に長期間を要する反面、有効期間が短いものが多いため、市場性に乏しい性質を有している。そのため、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	予定よりワクチンの生産効率が上がったことにより、予算額を下回り、不用額が生じている。
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	生産企業が限られていること、また危機管理の観点から特定の企業に依頼する必要があるため、随意契約とした。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	ワクチン・抗毒素等の買上げ・保管など、事業目的に則した適正な執行が行われている。
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	成果目標を100%達成している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	供給申請に対する払出は100%対応している。
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	購入した国有ワクチンは、供給申請に応じて払出している。
点検結果	<p>緊急時に備え国が買上げを実施している国有ワクチン・抗毒素(乾燥ボツリヌスウマ抗毒素等)については、都道府県からの供給申請に対し、迅速かつ円滑に供給(100%)しており、事業目的を達成していることから、引き続き適正な執行を行いたいと考えている。</p> <p>また、新型インフルエンザ行動計画に基づき、鳥インフルエンザが流行した場合に備え、その時点ごとに最低限の社規機能を維持するために備蓄することとしているワクチン(プレパデミックワクチン)は、諸外国における鳥インフルエンザの流行状況等により決定したワクチン株に基づきワクチンメーカーが製造するが、平成23年度に選定されたワクチン株の増殖率が高く、予定よりも生産効率が上がったことによりワクチン原液製造コストが低くなった結果、購入価格が予算額を下回り不用額が生じたのであり、執行上の問題があったとは考えていない。平成24年度も、ワクチン株の増殖率等による影響を受ける製造コストが反映されたワクチン価格により購入することとなるが、引き続き適正な執行を行いたいと考えている。</p> <p>なお、4次補正で措置した6,138百万円は、資材の入手が困難になったことにより年度内の執行が困難となったため翌年度へ繰越を実施しており、平成24年度の執行計画に基づき、引き続き適正な執行を行いたいと考えている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>保健衛生上必要不可欠なワクチン等の安定供給に必要な経費であるが、23年度においては特殊事情により不用額が生じているものの、事業の必要性の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0228	平成23年行政事業レビュー	0205

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)





## 支出先上位10者リスト

### A. ワクチン・抗毒素の購入

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)A	ワクチンの購入	462	随意契約	
2	(財)化学及血清療法研究所	ワクチン・抗毒素の購入口	49	随意契約	

### B. 新型インフルエンザワクチン(H5N1)原液の購入

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)B	新型インフルエンザワクチン(H5N1)原液の買上	1,585	随意契約	
2	(財)C	新型インフルエンザワクチン(H5N1)原液の買上	1,023	随意契約	

### C. ワクチン接種用備品の購入

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)D	ワクチン接種用備品の購入	33	随意契約	

### D. 国有ワクチン・抗毒素の保管

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)阪大微生物病研究会	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.3	随意契約	
2	(学)北里研究所	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.2	随意契約	
3	デンカ生研(株)	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.2	随意契約	
4	(財)化学及血清療法研究所	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.2	随意契約	
5	武田薬品工業(株)	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.1	随意契約	
6	(株)バイタルネット	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.1	随意契約	
7	(株)ほくやく	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.1	随意契約	
8	(株)琉薬	国有ワクチン・抗毒素の保管	0.1	随意契約	

### E. 新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチンの保管及び入出庫業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	グラクソ・スミスクライン(株)	新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチンの保管及び入出庫業務	155	随意契約	

### F. 支出委任

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立感染研究所	ワクチン等国内需要安定化調査事業	9		
2	国立感染研究所	ワクチン安定供給確保対策事業	14		
3	国立感染研究所	新型インフルエンザワクチン品質管理事業	14		

## G.委員会謝金及び委員旅費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員A	旅費	0.05		
2	委員B	旅費	0.04		
3	委員C	旅費	0.03		
4	委員D	旅費	0.02		
5	委員E	旅費	0.02		
6	委員F	旅費	0.01		
7	委員G	旅費	0.01		
8	委員H	旅費	0.01		
9	委員I	旅費	0.002		

## H.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)正陽印刷	主意書の印刷	0.3	随意契約	
2	(株)JTB	旅費	0.2	随意契約	
3	(株)JTB	旅費	0.1	随意契約	
5	(株)JTB	旅費	0.1	随意契約	
4	(株)JTB	旅費	0.1	随意契約	
6	(株)JTB	旅費	0.05	随意契約	
7	扶桑速記印刷(株)	議事録の作成	0.04	随意契約	
8	扶桑速記印刷(株)	議事録の作成	0.04	随意契約	
9	ファミリーマート	会議費	0.01	随意契約	